

《計画概要書》

※受理年月日	
※受理番号	
※備考	

大規模小売店舗届出書（案）

平成 年 月 日

香川県知事 殿

氏名又は名称及び法人にあってはその代表者の氏名
住所

大規模小売店舗立地法第5条1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

名 称	所 在 地

2 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

小売業者	住 所

※全ての小売業者名を記載すること。

3 大規模小売店舗の新設をする日

平成 年 月 日

※当該建物の開店予定の日（届出日から8月以降）を記載すること。

4 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

m²

5 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

(1) 駐車場の位置及び収容台数

位 置（別添配置図No.）	収 容 台 数
	台
	台
	台
合 計	台

(別途、従業員用駐車場 台を確保する。)

(2) 駐輪場の位置及び収容台数

位 置 (別添配置図No.)	収 容 台 数
	台
	台
合 計	台

(別途、従業員用駐輪場 台を確保する。)

(3) 荷さばき施設の位置及び面積

位 置 (別添配置図No.)	面 積
	m ²
	m ²
	m ²
合 計	m ²

(4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

位 置 (別添配置図No.)	容 量
	m ³
	m ³
	m ³
合 計	m ³

6 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者名	開店時刻	閉店時刻	備 考
(株) ○○○	午前○○時○○分	午後○○時○○分	

(2) 来客が駐車場を利用することができる時間帯

駐車場No. (別添配置図No.)	駐車場利用可能時間帯
	午前○○時○○分～午後○○時○○分

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

駐車場No. (別添配置図No.)	出入口の数	位置 (別添配置図No.)
	○箇所	
	○箇所	
	○箇所	
合 計	○箇所	

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

荷さばき施設No. (別添配置図No.)	荷さばき可能時間帯
	午前〇〇時〇〇分～午後〇〇時〇〇分

※ 法第6条2項、附則第5条第1項の規定による変更の届出を行おうとするときは、法施行規則の様式に従って項目を記載する。

添付書類 目次

I 添付書類

- (1) 法人登記簿の謄本
- (2) 主として販売する物品の種類
- (3) 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面
- (4) 必要な駐車台数の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算出根拠
- (5) 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項
- (6) 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法
- (7) 荷さばき施設において商品の搬入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯
- (8) 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面
- (9) 冷却塔・冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼動時間帯及び位置を示す図面
- (10) 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠
- (11) 夜間において大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあっては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠
- (12) 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠

II 法第4条の規定による指針の配慮事項

- 1 建設計画の概要
- 2 駐輪場の確保等
- 3 自動二輪車の駐車場の確保**
- 4 歩行者の通行の利便の確保等
- 5 廃棄物減量化及びリサイクルについての配慮事項
- 6 防災・防犯対策への協力
- 7 騒音への配慮
- 8 廃棄物等の運搬及び処理計画
- 9 廃棄物等に関する対応策
- 10 街並みづくり等への配慮

III 出店計画に係る主な他法令等との調整状況

IV 添付図面等

- 1 「図面1 広域見取図」
- 2 「図面2 周辺見取図」
- 3 「図面3 建物配置図及び1階平面図」
- 4 「図面4 2階平面図」
- 5 「図面5 R階平面図」
- 6 「図面6 立面図」
- 7 「図面7 求積図」

V 添付資料

- 1 別添資料-1 大規模小売店舗立地法手続きに係わる交差点処理計画
- 2 別添資料-2 新店計画に伴う大規模小売店舗立地法手続きに係わる騒音予測
- 3 別添資料-3 法人登記簿謄本

I 添付書類

(1) 法人登記簿の謄本
別添のとおり

(2) 主として販売する物品の種類

小 売 業 者 名	主として販売する物品の種類

※「食料品」「衣料品」等代表的な取扱品の種類を記載すること。

(3) 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面

(建物配置図)

(各階の平面図)

①店舗部分を明示すること。

②店舗以外の主な施設に名称を付すこと。

③「図面」の大きさは、同一の縮図に統一するものとし、図中に縮尺率を記入すること。

(4) 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及びその算定根拠

①指針による必要駐車台数計算式を用いる場合

事 項 等	各事項算出のための計算式等	
行政人口	人	年 月 日現在
地区の区分	商業地区 ・ その他地区	理由：
A：店舗面積当たり日來客数原単位		
S：店舗面積	千㎡	
B：ピーク率	14.4%	
L：駅等からの距離	m	駅名等：
C：自動車分担率	%	
D：平均乗車人員		
E：平均駐車時間係数		
必要駐車台数	台	$A \times S \times B \times C \div D \times E$

※計算結果について、小数点以下は四捨五入すること。

②指針による計算式を用いない場合

- ア 必要駐車台数
- イ 必要駐車台数算出根拠

(5) 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項

(駐車場の自動車の出入り口の数及び位置を設定するために用いたデータとしては、以下の事項が想定されるので必要に応じて記載すること。)

①来客の自動車の方向別台数の予測の結果

- ア 予測方法
- イ 予測の根拠
- ウ 予測結果

※ 大規模小売店舗の施設周辺の地図（見取り図）上に方面別自動車来台数の予測値を記載すること。

②現在の交通状況

※ 経営支援課及び関係各課と協議の上、必要な場合は、適切な計測場所を設定し、平日及び休日（日曜）別に駐車場利用時間帯1時間ごとの通過交通量を普通車・大型車別に計測すること。また、その地点を大規模小売店舗の施設周辺の地図（見取り図）に明示すること。

③駐車場の自動車の出入口の形式

ア 駐車場の入庫処理能力（自走式平面で発券ブースのない駐車場も参考として記載すること）

出入口の場所 (別添配置図No.)	1時間当たり入庫処理能力		ピーク1時間に予想される来客の自動車台数
	台数	算出根拠	
	台		台
	台		台
	台		台

イ 敷地内の駐車待ちスペース

出入口の場所 (別添配置図No.)	指針による駐車待ちスペース算出式による駐車待ちスペース	実際に用意する駐車待ちスペース	備考

※自走式平面で発券ブース等がない場合は、その旨を備考欄に記載すること。

④上記以外に参考とした事項

(6) 来客の自動車を駐車場に案内する経路及び方法

①大規模小売店舗の施設周辺の地図(見取り図)上に方向別の来客について設定する案内経路を記載した図面

②経路等を来店者に知らせる方法

※ 案内表示や交通整理員を配置する場合は、そのおおよその位置を①の地図(見取り図)上に明示すること。

③その他配慮した事項

※ イベント、売出し時等の特定日に特別の対策を予定している場合は、その内容について具体的に記載すること。

(7) 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯

時間帯	車両の大きさ(積載重量)	台数	作業時間
〇〇時台	〇〇 t 車	台	
		台	

(8) 遮音壁を設置する場合にあっては、その位置及び高さを示す図面

※ 遮音壁を設置する場合は、その位置を示す配置図を添付し、高さ(単位:m)を記入すること。荷さばき施設等他の施設の配置図に遮音壁を設置する位置を記載したものでも可。

(9) 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機を設置する場合にあっては、それらの稼働時間帯及び位置を示す図面

※ 各設備を設置する位置を示す配置図を添付し、それらの稼働時間帯を次表に記入すること。

設備の種類	稼働時間帯	位置(別添配置図No.)
冷却塔	〇〇時〇〇分~〇〇時〇〇分	
室外機	〇〇時〇〇分~〇〇時〇〇分	
送風機	〇〇時〇〇分~〇〇時〇〇分	

(10) 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠

① 昼間の等価騒音レベルの予測

騒音発生源(*1)	騒音継続時間 (時～ 時) 又は 騒音発生回数	各予測地点における騒音レベル(*2) (dB)			
		A地点	B地点	C地点	D地点
昼間 (午前6時 ～午後10時) の 等価騒音レベル	予測地点	騒音に係る環境基準(*3)		予測値(*4) (dB)	評 価(*5)
		地域の類型	基準値 (dB)		
	A地点				
	B地点				
	C地点				
D地点					

② 夜間の等価騒音レベルの予測

騒音発生源(*1)	騒音継続時間 (時～ 時) 又は 騒音発生回数	各予測地点における騒音レベル(*2) (dB)			
		A地点	B地点	C地点	D地点
夜間 (午前6時 ～翌日の午後10時) の 等価騒音レベル	予測地点	騒音に係る環境基準(*3)		予測値(*4) (dB)	評 価(*5)
		地域の類型	基準値 (dB)		
	A地点				
	B地点				
	C地点				
D地点					

- ※ ・ 予測地点をA地点、B地点、C地点、D地点として位置の分かる図面を添付すること。
 ・ 騒音発生源の位置の分かる図面を添付すること。
 ・ 騒音の予測にあつては、騒音源のパワーレベル、予測地点までの距離等の予測に必要な各種データ、予測式を用いた計算等について、別添資料に詳細に記載すること。
- (*1) 騒音発生源については、主たるものについて記載し、詳細については別添資料に記載すること。
- (*2) 騒音発生源が複数ある場合は、騒音レベルが最大のものについて記載すること。
- (*3) 騒音に係る環境基準の地域の類型が指定されていない場合は、推定した地域の類型及びその基準値について記載すること。
- (*4) 各予測地点における等価騒音レベルの予測結果を記載すること。
- (*5) 予測地点ごとの予測結果の評価を記載すること。特に、基準値を超過する場合にあつては、詳細に記載し、必要に応じ、対応策等についても記載すること。

(11) 夜間において、大規模小売店舗の施設の運営に伴い騒音が発生することが見込まれる場合にあつては、その騒音の発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測の結果及びその算出根拠

騒音発生源(*1)	騒音継続時間 (時～ 時) 又は 騒音発生回数	各予測地点における騒音レベル(*2) (dB)			
		A 地点	B 地点	C 地点	D 地点
騒音の規制基準(*3)	区域の区分				
	基準値 (dB)				
評 価(*4)					

- ※・予測地点をA地点、B地点、C地点、D地点として位置の分かる図面を添付すること。
 ・騒音発生源の位置の分かる図面を添付すること。
 ・騒音の予測にあつては、騒音源のパワーレベル、予測地点までの距離等の予測に必要な各種データ、予測式を用いた計算等について、別添資料に詳細に記載すること。

(*1) 騒音発生源については、主たるものについて記載し、詳細については別添資料に記載すること。ただし、予測結果が基準値を超過するものにあつては、必ず記載すること。

(*2) 各予測地点において、騒音発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測結果を記載すること。なお、平均的な状況を呈する日において、定常騒音の場合には「騒音レベル」、変動騒音及び衝撃騒音の場合には「騒音レベルの最大値」を予測するものとする。

(*3) 騒音規制法に基づく地域指定が行われていない場合は、推定した区域の区分及びその基準値について記載すること。

(*4) 予測地点ごとの予測結果の評価を記載すること。特に、基準値を超過する場合にあつては、詳細に記載し、必要に応じ、対応策等についても記載すること。

(12) 必要な廃棄物等の保管施設の容量を算出するための廃棄物等の排出量等の予測の結果及びその算出根拠

① 廃棄物等の排出量等の予測

ア 指針による計算式を使用する場合

廃棄物等の種類	店舗面積 (S)		A	B	C	排出予測量 (m^3) $A \times B \div C$
			1日当たりの廃棄物等の排出予測量 (指針原単位×S)	平均保管日数	見かけ比重 (t/m^3)	
紙製廃棄物等	6,000 m^2 以下の部分	千 m^2	t	日		
	6,000 m^2 超の部分	千 m^2	t			
	計		t			
金属製廃棄物等	6,000 m^2 以下の部分	千 m^2	t	日		
	6,000 m^2 超の部分	千 m^2	t			
	計		t			
ガラス製廃棄物等	6,000 m^2 以下の部分	千 m^2	t	日		
	6,000 m^2 超の部分	千 m^2	t			
	計		t			
プラスチック製廃棄物等	6,000 m^2 以下の部分	千 m^2	千 m^2	日		
	6,000 m^2 超の部分	千 m^2	千 m^2			
	計		t			
生ごみ等	6,000 m^2 以下の部分	千 m^2	千 m^2	日		
	6,000 m^2 超の部分	千 m^2	千 m^2			
	計		t			
その他の可燃性廃棄物等		千 m^2	t	日		
合 計						

※見かけ比重について指針の数値を使用しない場合は、その根拠等を記載すること。

イ 指針による計算式を使用しない場合

1) 排出予測量

2) 排出量予測の根拠

② 小売店舗以外の施設からの廃棄物等の排出状況

廃棄物等保管施設の状況	小売店舗と共用	・ 小売店舗と別途確保
-------------	---------	-------------

共用の場合

小売店舗以外の施設からの廃棄物等の排出予測量 (m^3)	小売店舗以外の施設からの廃棄物等の排出量の予測の根拠

II 法第4条の規定による指針の配慮事項

※ 以下の事項は、法律上提出が義務づけられるものではありませんが、指針の内容に関する事項ですので、必要に応じて記載をお願いするものです。

1 建設計画の概要（面積数値は小数点第1位を四捨五入）

- (1) 計画地の敷地面積： m^2
 (2) 用途地域：
 (3) 現況：
 (4) 用地の確保の状況：
 (5) 延床面積： m^2
 (6) 店舗面積： m^2
 (7) 建ぺい率： $\% < \text{基準} \%$
 (8) 容積率： $\% < \text{基準} \%$
 (9) フロアー別面積：下表のとおり

(単位： m^2)

階層別	店舗面積	事業部分	施設部分	合計（延床面積）
1階				
2階				
3階				
計				

2 駐輪場の確保等

(1) 駐輪場の位置及び収容台数

位置（別添配置図No.）	収容台数
	台
	台
	台
合計	台

※II. 1 (6) ②の数値等と同じものを記載してください。

(2) 駐輪台数の算出根拠

3 自動二輪車の駐車場の確保

(1) 自動二輪車の位置及び収容台数

位置（別添配置図No.）	収容台数
	台
	台
合計	台

(2) 駐車台数の算出根拠

4 歩行者の通行の利便の確保等

- (1) 歩行者の通行の利便の確保に対する対策
- (2) 歩行者通路の位置等

※ 建物配置図に歩行者通路の位置を明記してください。また、夜間照明設備を設置する場合、その位置及び照射方向についても建物配置図に明記してください。

5 廃棄物減量化及びリサイクルについての配慮事項

- (1) 廃棄物減量化対策
- (2) リサイクル対策
- (3) 廃棄物の保管

※ 開店後の運営における具体的な対応策を記載してください。

6 防災・防犯対策への協力

- ※ 災害時における協力体制について具体的に記載してください。
- ※ 夜間に防犯対策について具体的に記載してください。

7 騒音への配慮

- (1) 騒音問題への一般的対応策
- (2) 荷さばき作業等小売店舗の営業活動に伴う騒音への対策
- (3) 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

8 廃棄物等の運搬及び処理計画

廃棄物の種類	処理区分	収集運搬・処理業者	運搬頻度	備考

※ 廃棄物等の種類ごとに敷地内・敷地外処理の区分、敷地内処理については、処理計画（処理方法等）、敷地外処理については、運搬計画（運搬予定業者、運搬頻度等）を記載してください。

（廃棄物等の種類の例）

生ごみ、古紙（段ボール等）、ペットボトル、空き缶、空き瓶、発泡スチロール、粗大ごみ等

9 廃棄物等に関する対応策

※ 廃棄物等の保管や運搬、処理について、生活環境問題を発生させるおそれがある場合は、その対応策を具体的に記載してください。

10 街並みづくり等への配慮

(1) 街並みづくりに係る配慮事項

※ 当該大規模小売店舗が立地する地域において統一した色彩や外観整備による街並みづくりが継続して行われている場合、その取り組みに対して配慮した事項を具体的に記載してください。

(2) 屋外照明・広告塔照明の配置及び点灯計画と光害対策

①屋外照明

照明灯の位置（別添配置図No.）		
照射方向		
照 度		
点灯時間		
光害対策		

②広告塔照明

照明灯の位置（別添配置図No.）		
照射方向		
照 度		
点灯時間		
光害対策		

※ 夜間に屋外照明や広告塔照明を設置する場合に記載してください。

Ⅲ 出店（変更）計画に係る主な他法令等との調整状況

法令等名	当該計画との関係の有無	許認可・届出等調整状況					備考
		検討中	事前協議中	提出申請済	審査中	許可承認	
国土利用計画法関係（土地取引に係る届出）							
農地法関係（農地等の権利移動、農地転用の許可）							
農業振興地域の整備に関する法律関係（農用地地区域からの除外）							
道路法関係（道路に関する工事の承認及び占用許可）							
都市計画法関係（都市計画区域内での開発許可）							
建築基準法関係（建築確認等）							
文化財保護法関係（埋蔵文化財包蔵地開発の届出及び協議）							
その他関係法令等							

IV 添付図面

(1) 出店計画位置図

- (注) 1. 縮尺：1/25,000～1/100,000
2. 建物の周囲3～5km程度の範囲を含むもの
3. 周辺道路の状況がわかるもの

(2) 建物の周辺図

- (注) 1. 縮尺：1/1,500～1/3,000
2. 記載項目がカバーできるものを用意してください。
3. 記載項目
- (1) 当該大規模小売店舗の敷地境界及び建物の位置
 - (2) 隔地駐車場等、当該店舗の敷地外に附属施設を設置する場合は、その位置
 - (3) 当該大規模小売店舗敷地及び隣接地の用途地域
(用途地域指定図(縮尺：1/5,000)を添付することにより記載を省略することができます。)
 - (4) 当該大規模小売店舗隣接地の土地利用状況
 - ・建築物の場合、階数等についても記載してください。
 - ・学校、幼稚園、公園などの位置を明示してください。
 - (5) 搬出入車両の運行経路
4. 併用可能な図面及び記載項目
- (1) 駐車場配置図
 - ・駐車場の出入り口の位置
 - (2) 案内経路図
 - (3) 案内看板の設置場所及び交通整理員の配置場所
 - (4) 交通量調査実施地点

(3) 建物配置図

- (注) 1. 縮尺：1/100～1/500
2. 記載項目がカバーできるものを用意してください。
3. 記載項目
- (1) 当該大規模小売店舗の敷地境界及び建物の位置
 - (2) 隔地駐車場等、当該店舗の敷地外に付属施設を設置する場合は、その位置
 - (3) 屋外照明・広告塔照明の位置及び照射方向
 - (4) 歩行者用通路の位置（敷地外、敷地内及び駐車場内）
 - (5) 駐輪場配置図
 - ・ 来客用駐輪場と業務用駐輪場、その他施設来場者用駐輪場（複合施設の場合）の区分を明記してください。
4. 併用可能な図面及び記載項目
- (1) 駐車場配置図
 - ・ 駐車場の位置
 - ・ 駐車場の自動車の出入り口の位置
 - ・ 駐車待ちスペースの位置
 - ・ 敷地内及び駐車場内における交通整理員の配置場所
 - ・ 駐車マス区画線
 - ・ 来客用駐車場と業務用駐車場、その他施設来場者用駐車場（複合施設の場合）の区分を明記してください。
 - ・ 出入り口のブース、ゲート等の位置（設置する予定のある場合のみ）
 - (2) 荷捌き施設配置図
 - (3) 廃棄物等保管施設配置図
 - ・ 複合施設の場合は、当該小売店舗用保管施設とその他施設用保管施設の区分を明記してください。
 - (4) 遮音壁の位置（寸法入り）
 - (5) 騒音予測地点
 - (6) 騒音発生源となる施設設備の位置

(4) 各階平面図

- (注) 1. 縮尺：1/100～1/500
2. 駐車場その他附属施設等のみの階を含め、全ての階について用意してください。
3. 記載項目
- (1) 複合施設の場合、当該小売店舗以外の施設の用途及び名称
 - (2) 小売業者の氏名または名称
 - (3) 屋外照明・広告塔照明の位置及び照射方向
 - (4) 歩行者用通路の位置（敷地内及び駐車場内）
 - (5) 駐輪場配置図
 - ・ 来客用駐輪場と業務用駐輪場、その他施設来場者用駐輪場（複合施設の場合）の区分を明記してください。
4. 併用可能な図面及び記載項目
- (1) 駐車場配置図
 - ・ 駐車場の位置
 - ・ 駐車待ちスペースの位置
 - ・ 敷地内及び駐車場内における交通整理員の配置場所
 - ・ 駐車マス区画線
 - ・ 来客用駐車場と業務用駐車場、その他施設来場者用駐車場（複合施設の場合）の区分を明記してください。
 - ・ 出入り口のブース、ゲート等の位置（設置する予定のある場合のみ）
 - (2) 荷捌き施設配置図
 - (3) 廃棄物等保管施設配置図
 - ・ 複合施設の場合は、当該小売店舗用保管施設とその他施設用保管施設の区分を明記してください。
 - (4) 遮音壁の位置（寸法入り）
 - (5) 騒音発生源となる施設設備の位置

(5) 求積図

IV 添付資料

- (1) 大規模小売店舗立地法手続きに係わる交差点処理計画
- (2) 新店計画に伴う大規模小売店舗立地法手続きに係わる騒音予測
- (3) 法人登記簿謄本